

図書だより

第5号
2018. 10. 17
福島県立只見高等学校
図書部



読書の秋がやってきました！

早いもので、10月も半ば。今年度も後半戦へと突入しました。これまで、ミニ文化祭や遠足など、楽しい行事が多く続きましたね。2年生はあと少しで修学旅行です。良い思い出にできるように楽しんでください。1年生は職場体験、そして3年生は進路に向けて、それぞれやらなければならないことがたくさんあると思います。1つ1つ丁寧に取り組んでいってください。

さて、皆さんはこの秋をどのような「秋」にしたいですか？食欲の秋、芸術の秋、勉強の秋…と様々な秋があると思いますが、やはり、ここは読書の秋でしょう。本が読みやすい季節になったからこそ、たくさんの本を読んでもらいたいと思います。図書室はこの3か月で新着図書が大幅に増えました。新しい本も、本棚で眠っている本も、展示されている本も、皆さんが手に取ってくれることを心待ちにしています。ぜひ、図書室をたくさん利用してください。

新刊情報

前回の図書だより4号が7月に発行されてから、早3か月。この3か月で図書室には30冊近い本が配架されています。すべて紹介したいのですが、数が多いため、図書室前の掲示板をご覧ください。すべての新刊図書の紹介が掲示されています。その中から今回は1冊ご紹介します。↓

「合格するプレゼンテーション・面接・集団討論」鈴木鋭智

1学期に小論文講習会でお世話になった鈴木鋭智先生の最新刊になります。なんと、先生から最初の1冊を寄贈していただきました。鈴木鋭智先生の本はこの他にも数冊図書室に配架されています。今月の展示コーナーに展示しましたので、ぜひ手に取ってみてください。

たくさんのご利用、
お待ちしております。



展示進路を考える本 第2弾

今月は、進路を考える本 第2弾の展示になります。前回は、学部や専門を考える本、勉強のやる気を出す本などを展示しました。今回は、さらに具体的な本を展示しています。文章の書き方、話し方、面接の仕方、討論の仕方、などに関する本です。3年生だけでなく、2年生、1年生も読んでみてください。自分にとって良い本が見つかるはずですよ。その他、やる気を出す本、教養が身につく本なども展示しています。

本の虫

3か月分の本の虫の皆さんには、橋本から声をかけます。粗品を贈呈しますので、これからもたくさん利用してください。